



マダイ瀬戸内海東部系群 令和3年度資源評価結果

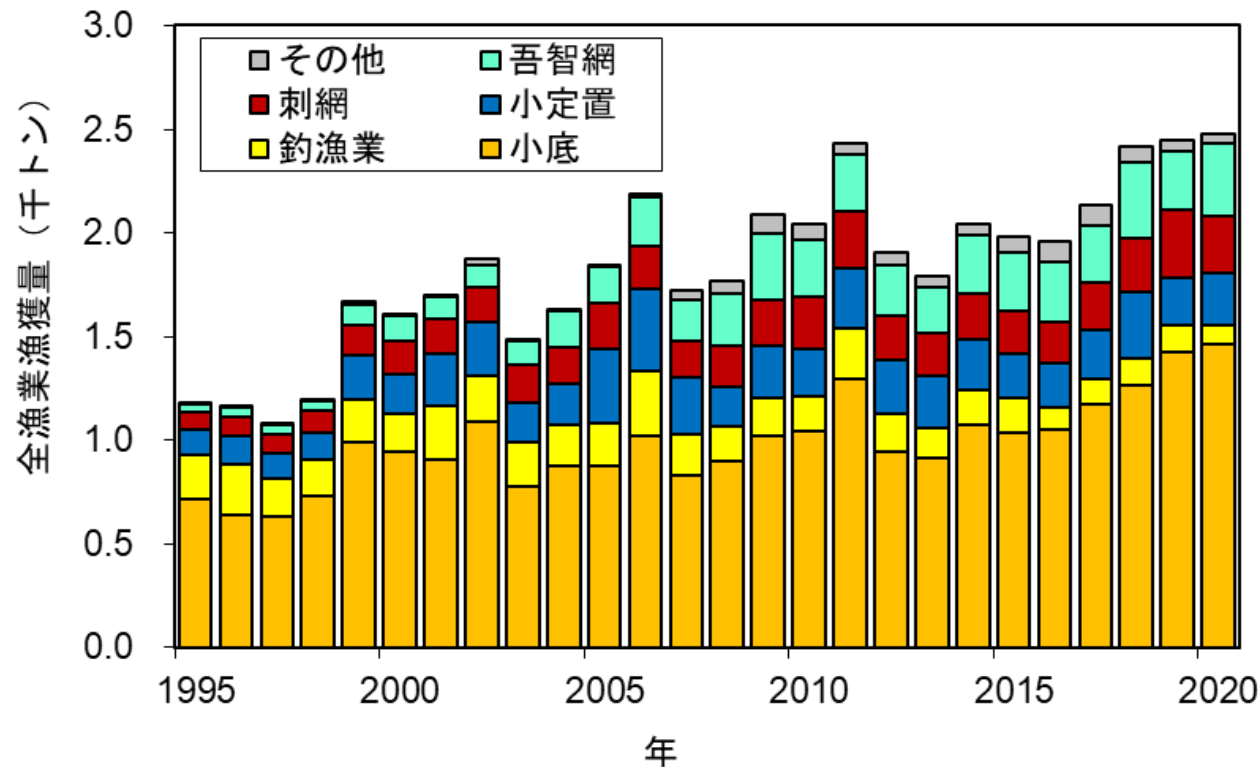
生物学の特性



生物学の特性

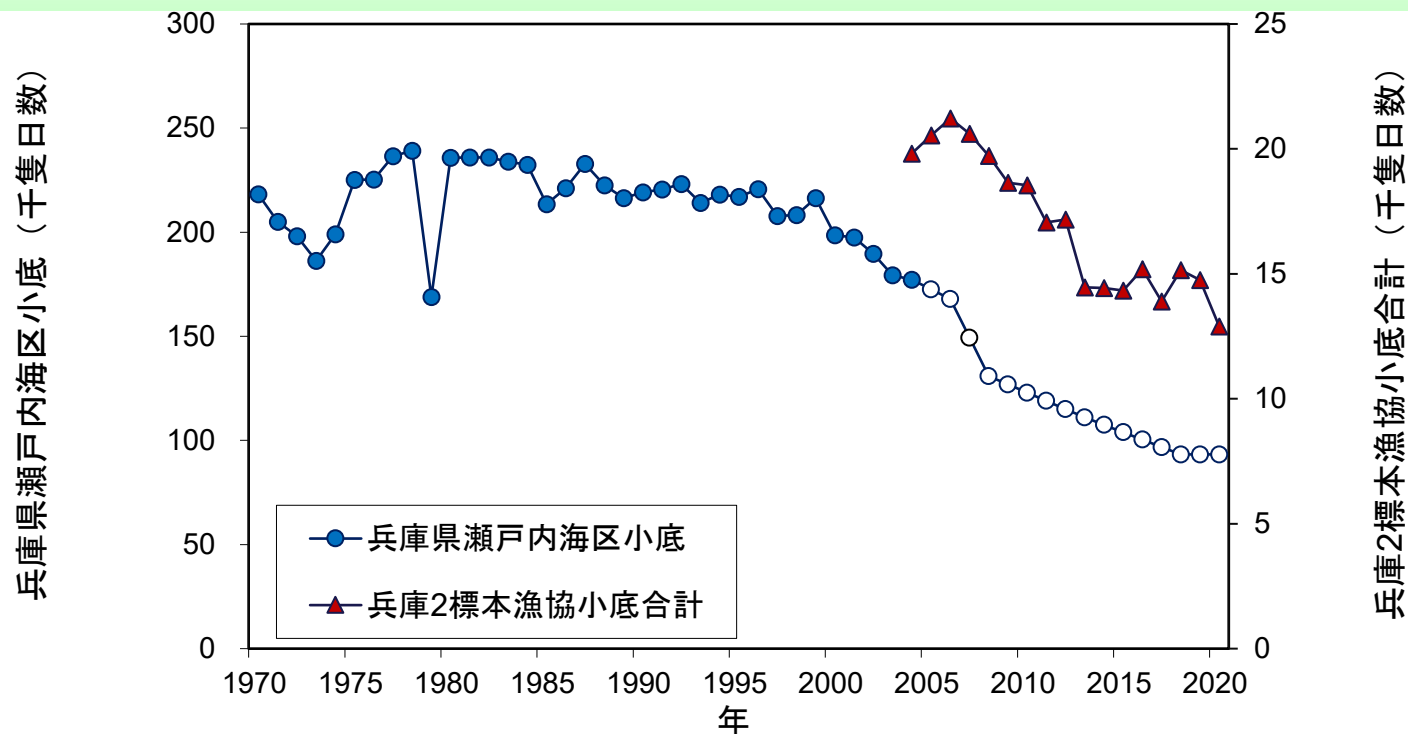
- 寿命: 15~20年
- 成熟開始年齢: 3歳
- 産卵期・産卵場:
4~5月(紀伊水道、大阪湾、
播磨灘)
5~6月(瀬戸内海中央部)
- 食性:
甲殻類、多毛類、尾虫類、魚
類など
- 捕食者:
稚幼魚期には魚食性魚類に
捕食される

漁獲の動向①



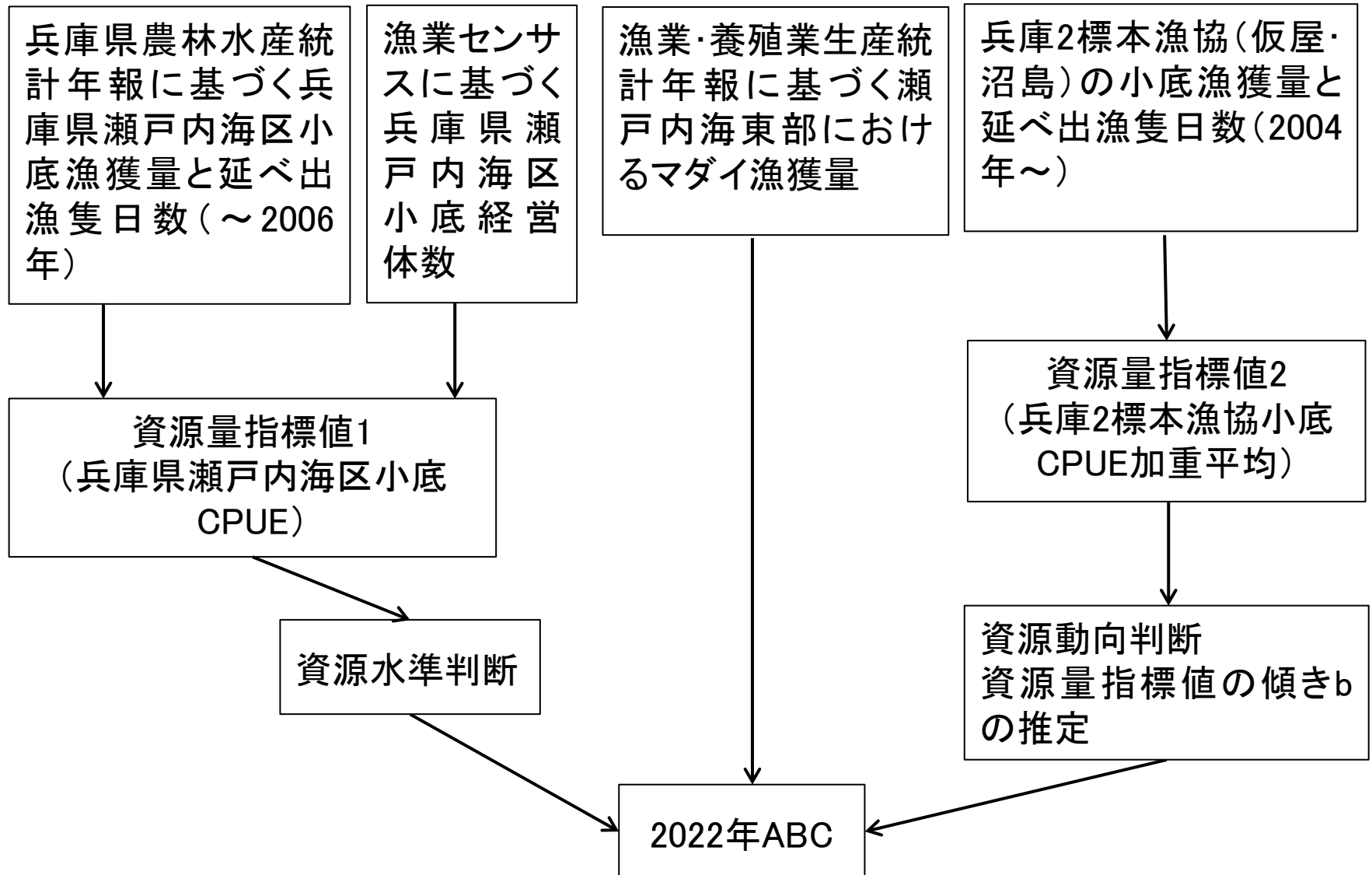
- 漁獲量は、1971年に過去最低の234トンまで減少
- 近年の漁獲量は増加傾向 2020年の漁獲量：2,502トン
- 主漁法は小型底びき網漁業（小底）
- 種苗放流は減少傾向 2019年の種苗放流数：37万尾

漁獲の動向②

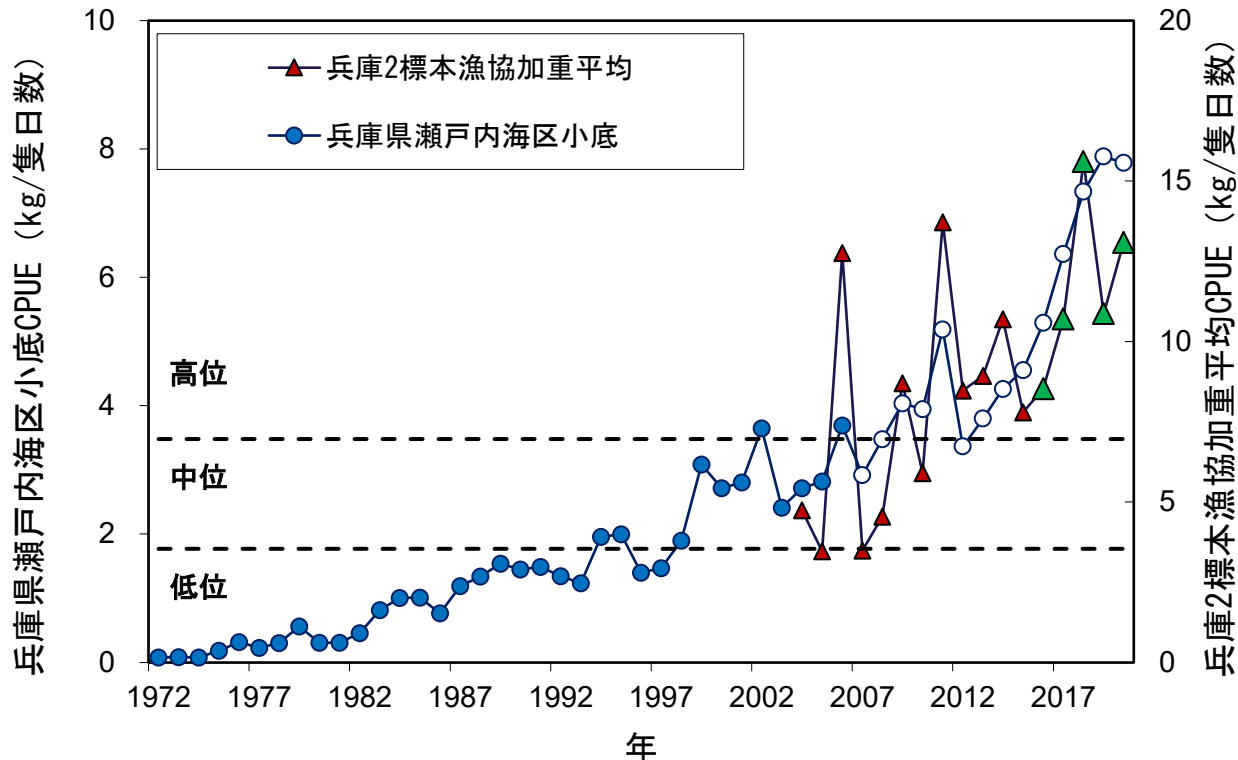


- 兵庫県瀬戸内海区小底 (出漁隻日数) :
1996~2006年は実数値 (●)、2007年以降は推定値 (○)
- 2020年の兵庫県瀬戸内海区小底の出漁隻日数: 93, 280隻日数
- 兵庫2標本漁協小底合計 (出漁隻日数) :
2漁協の合計値 (▲)
- 2020年の兵庫2標本漁協合計の小底出漁隻日数: 12, 896隻日数

資源評価の流れ



資源の動向



※水準区分 低位／中位：1.77 (kg/隻日数)、中位／高位：3.48 (kg/隻日数)
 (兵庫県瀬戸内海区小底CPUEの1970～2013年における最高値と最低値の間を三等分して算出)

○は推定値を示す ●は実数値を示す ▲は資源動向の参照範囲を示す

- 資源水準：2020年の兵庫県瀬戸内海区小底の単位努力量あたり漁獲量（CPUE）が7.78 (kg/隻日)なので「高位」
- 資源動向：直近5年間の兵庫2標本漁協小底のCPUE の推移から「横ばい」

資源評価のまとめ

- 資源水準は高位、動向は横ばい
- 兵庫県瀬戸内海区小底CPUEに基づいて資源水準を判断
- 兵庫2標本漁協小底CPUEに基づいて資源動向を判断

2022年ABC

管理基準	Target/Limit	2022年ABC (トン)	漁獲割合 (%)	F値 (現状のF値からの増 減%)
1.0・Cave5-yr・ 1.08	Target	1,980	—	—
	Limit	2,475	—	—

- 1.0: 資源水準が高位であるときの推奨値
- Cave5-yr: 2016～2020年の平均漁獲量
- 1.08: 資源量指標値の傾きと資源量指標値の直近5年間の
平均値から導かれた数値